

## 独創企業見学会『伊那食品工業』を探る！

“かんでんパパ”でお馴染みの、伊那食品工業(株)の見学会を実施した(平成23年11月25~26日)。同社は、創業以来48年連続の増収増益で知られている。

見学会には、高橋会長を始めとして総勢17名が参加した。

同社のモットーは、「年輪経営、すなわち身の丈の経営が大事で、急成長は選択しない」「会社は社員の幸せのためにある」。

例えば、商品のブームが来て、供給のために過剰な投資をしても、ブームが過ぎ去ればその投資は重荷になってしまう。そこで、急速な拡大はせずに、徐々に(年輪のように)成長すればよい、という経営方針をとっている。

また、社員の幸せを考え、驚くような福利厚生の実施を行っている。午前と午後の休憩時には、会社からおやつが用意されている、社員の自宅車

庫の防雪用屋根の設置費用を補助する、隔年で社員旅行は海外に行く、などである。こうして、社員のモチベーションは上がり、ひいては生産性向上や効率化にも結びついている。退職率も極めて低いというのも特徴的である。

このような経営方針について、代表取締役会長の塚越寛氏から説明を伺い、参加者からも活発な質疑が行われた。併せて、同社の社員自ら手入れをしているという施設の見学を行った。

